



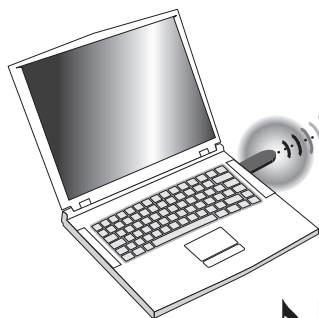
e-音楽のための
フリースタイルオーディオ

USB Wireless Audio Adapter

REX-Link2

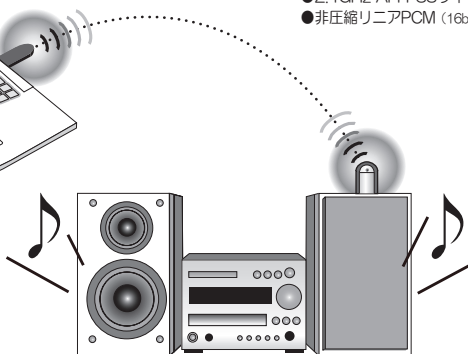
ユーザーズマニュアル

2008年7月 第2.0版



パソコンの音楽をワイヤレス再生

- 2.4GHz AFH-SSワイヤレス伝送
- 非圧縮リニアPCM (16bit/44.1kHz/2ch)



本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。

- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、™、®マークは明記しておりません。

目次


●	安全にご使用いただくために	2
1	はじめに	4
	-1. 動作環境	4
	-2. 内容物の確認	4
	-3. 各部の名称	5
	-4. 使用上の注意	5
2	接続手順	6
3	Windows Me/98SEドライバのインストール	8
	-1. Windows Meの場合	8
	-2. Windows 98SEの場合	8
4	音が聞こえないときは	10
	-1. 確認の流れ	11
	-2. Windows Vistaの設定確認	11
	-3. Windows XPの設定確認	13
	-4. Windows 2000の設定確認	14
	-5. Windows Meの設定確認	15
	-6. Windows 98SEの設定確認	16
	-7. Mac OS Xの設定確認	17
	-8. Mac OS 9.2.2の設定確認	17
	-9. ペアリングについて	18
5	音が途切れやすいときは	19
6	使い方のヒント	21
	-1. 高音質のCDリップングについて	21
	-2. OSのエラー音をワイヤレス伝送したくないときは	23
7	お問い合わせ	24
	-1. 本製品に関するお問い合わせ	24
	-2. プロダクトキーについて	24
	-3. 修理について	25
8	オプション品のご案内	26
9	一般仕様	27
●	REX-Link2 質問用紙	

安全にご使用いただくために


本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、危険/警告/注意事項を必ず守ってください。



表示について



注意事項は、誤った取り扱いで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

 **危険** 「人が死亡又は重傷を負う可能性があり、且つその切迫度合いが高い」内容を示しています。



 **警告** 「人が死亡または重傷を負う可能性がある」内容を示しています。



 **注意** 「人が負傷または物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。



  これらの絵表示は、行為を「禁止する」内容を示しています。



  これらの絵表示は、行為を「強制又は指示する」内容を示しています。



危険

 **禁止**  火の中に投入しない、過熱しない。
火災・発火・破裂の原因。



 **禁止**  指定外
付属品以外のACアダプタ・充電ケーブルは使用しない。
液漏れ・発熱・破裂・故障の原因。



 **禁止**  高温の場所に保管しない。
火災・発火・破裂の原因。
直射日光を避け、60℃以上になるような場所に絶対に放置しない。

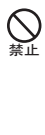

 **禁止**  水で洗ったり、水のある場所で使用/保管しない。
火災・感電・故障の原因。

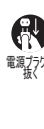

 **分解禁止**  分解、改造をしない。
火災・感電・破裂・けがの原因。
点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。

警告











 **禁止**  落としたり、衝撃を与えない。
(強い衝撃を与える、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せるなど。)
火災や故障の原因。

 **禁止**  発熱体の近くで使用しない、充電しない。
発火・破壊・火災の原因。

 **禁止**  以下のような場所で使用・保管しない。
腐食性ガス雰囲気中(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x 他)、ごみやほこりの多い場所、静電気の影響の強い場所、等では使用、保管しない。
火災・故障の原因。

  **電圧が**
万が一、異常が発生したら...
煙が出る、異臭や音がするなどの異常が発生した時は、すぐに電源をOFF、接続ケーブル類を全て外し、速やかに弊社サポートセンターへ連絡を。

▲注意

-  禁止 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所等の磁気を帯びたものの近くで保管しない。火災・破損・故障のおそれ。
-  禁止 ACアダプタのコードを束ねたままで使用したり、釘などで固定しない。感電・火災の原因。
-  禁止 ACアダプタのコードは、物を上に置いたり、敷物や家具の下に設置したり、布などで覆わない。感電・火災の原因。
-  禁止 大音量で長時間聞かない。聴力に悪影響を及ぼすおそれ。
-  禁止 湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用・放置しない。
-  強制 汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で拭く。
-  禁止 必ず差込プラグを持って引き抜く。断線・故障の原因。
-  禁止 同梱のポリ袋は幼児の手の届かない所に置く。また、火のそばに置かない。
-  禁止 一般製品より高い信頼性が要求または、医療機器のような極めて高い安全が要求される用途に使用しない。当製品は一般オフィスや家庭のOA機器ないしホビー用途の製品として設計されています。
-  禁止 医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用をしない。
本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

【電波障害自主規制について】

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

1

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

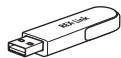
本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 動作環境

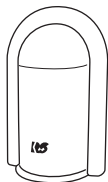
- ◆ 対応OS : Windows Vista/XP/Me/2000/98SE
※Windows Vista/XPは64ビット版にも対応。
Mac OS X 10.1以降、Mac OS 9.2.2
- ◆ 対応パソコン : USBポートを標準装備、もしくは弊社製USBインターフェイスカードを搭載したWindowsPCまたはMac
- ◆ 対応オーディオ機器 : 光デジタル入力端子、またはライン入力端子(アナログ)をもったオーディオ機器
※ヘッドホンなどアンプを内蔵しないものは接続できません。

1-2. 内容物の確認

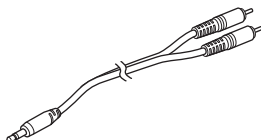
パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。
万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



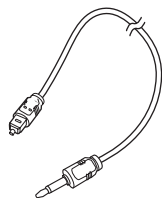
● 送信機(USB)



● 受信機



● アナログオーディオケーブル



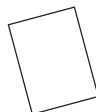
● 光デジタルケーブル
(光角型<->光丸型)



● ACアダプタ



● ユーザーズマニュアル
(本書)



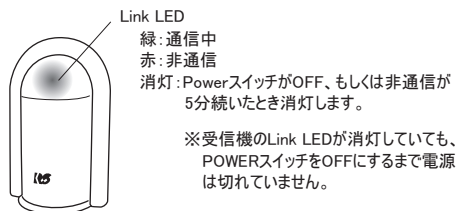
● 保証書

1-3. 各部の名称

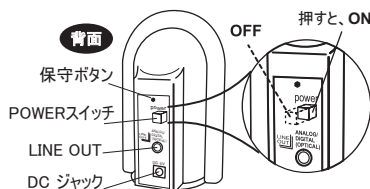
● 送信機(USB)



● 受信機



※受信機のLink LEDが消灯していても、POWERスイッチをOFFにするまで電源は切れていません。



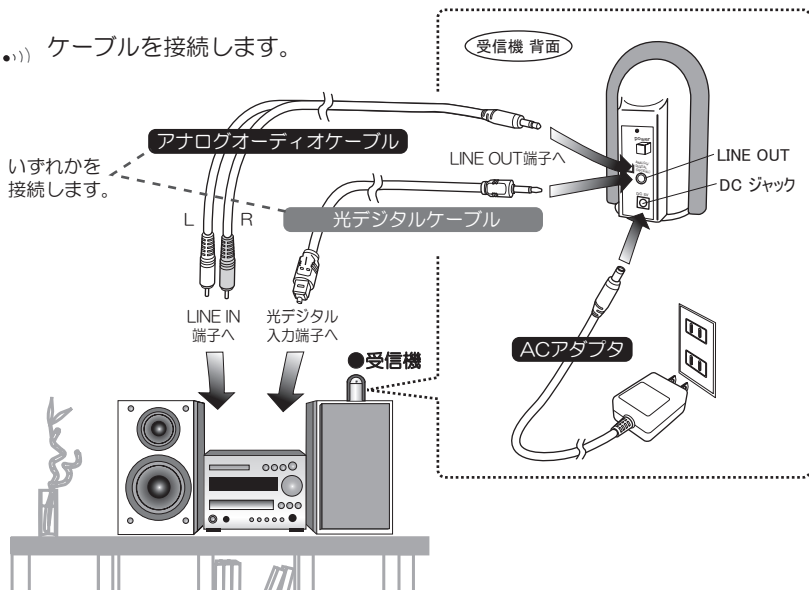
1-4. 使用上の注意

- 本製品はREX-Link1シリーズ、REX-WHP1シリーズとの互換性はありません。
- 送信機(USB)からパソコンへの音楽や音声の入力はできません。
- ヘッドホンなど入カインピーダンス(負荷抵抗)が10kΩ以下の機器は接続しないでください。内部のLSIが破損する恐れがあります。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

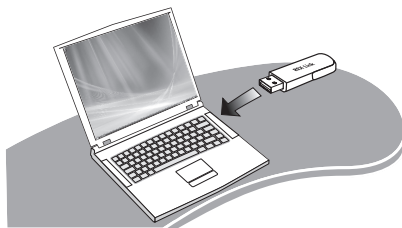
2

接続手順

1. ケーブルを接続します。



2. パソコンに送信機(USB)を接続します。



- Windows Me/98SEは、新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。
- ③「Windows Me/98SEドライバのインストール」(8ページ)の手順でドライバのインストールをおこなってください。
- Windows Vista/XP/2000およびMacは、自動的にドライバがインストールされます。

※パソコンの電源はONのままで、送信機(USB)を接続します。

※受信機へ電波が届くよう、見通しのよい位置に送信機(USB)を接続してください。

👉 送信機(USB)の位置調整に!

別売アクセサリを使用して、送信機(USB)を電波の届きやすい位置や向きに調整することもできます。

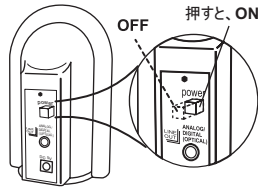
- USBデスクトップ延長ケーブル(別売)(150cm) RCL-USB-EXT



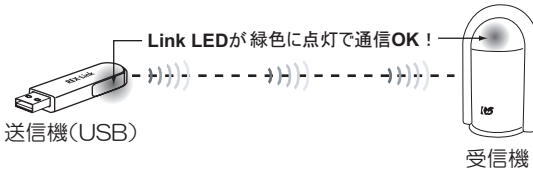
- USBマルチアングルコネクタ(別売)RSD-LKU1



3.)) 受信機の電源をONにします。



4.)) 送信機(USB)、受信機ともに、緑色に点灯で通信可能です。
パソコンにて音楽を再生し、お楽しみください。



? 送信機(USB)、受信機ともに、緑色にLink LEDが点灯しない

? 手順通り接続しても音楽が聞こえない

4 「音が聞こえないときは」参照 ⇒10ページ

? 音が途切れやすい

5 「音が途切れやすいときは」参照 ⇒19ページ

! 使い方のヒント

6 「使い方のヒント」参照

- ・高音質のCDリップングについて ⇒21ページ
- ・OSのエラー音をワイヤレス伝送したくないときは ⇒23ページ



取り付け、取り外しについて

送信機(USB)は、いつでも取り付け取り外しができます。
また、取り付けの場合は、パソコンの認識設定が変更されず音が聞こえない時があります。その場合、オーディオの再生デバイスが本製品になっているか確認してください。**4**章の各OS別認識設定を参照。

3

Windows Me/98SEドライバのインストール

初めて送信機(USB)をパソコンに接続すると、“新しいハードウェアの追加ウィザード”が起動します。下記の手順でドライバのインストールを完了してください。



Windows Vista/XP/2000、およびMacは、自動的にドライバがインストールされますので、手動での作業は不要です。

3-1. Windows Meの場合

USBオーディオデバイスのドライバインストール

①“適切なドライバを自動的に検索する”を選択



②【次へ】をクリック



③【完了】をクリック

以上で、インストール完了です。

3-2. Windows 98SEの場合

USB 互換デバイスのドライバインストール



①【次へ】をクリック

②“使用中のデバイスに最適…”を選択

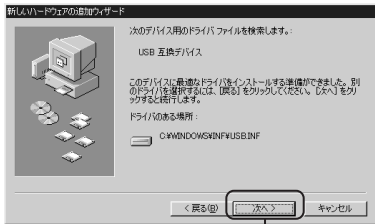


③【次へ】をクリック

④選択しない



⑤【次へ】をクリック



⑥【次へ】をクリック



⑦【完了】をクリック

USBヒューマン インターフェイス デバイスの ドライバインストール



⑧【次へ】をクリック

⑨“使用中のデバイスに最適…”を選択



⑩【次へ】をクリック

⑪ 選択しない



⑫【次へ】をクリック



⑬【次へ】をクリック

⑭ 98SEのCD-ROMを挿入し【OK】を
クリック



⑮【完了】をクリック

以上で、インストール完了です。

4 音が聞こえないときは

4-1. 確認の流れ

手順通り接続しても音が聞こえないときは、次の点を順に確認してください。

送信機(USB)、受信機ともに緑色に点灯していますか？

点灯している。

パソコンの認識設定を確認してください。

設定に問題はない。

受信機のLINE OUT(光ステレオミニジャック)に接続されたケーブルを抜きます。そのジャックは赤色に点灯していますか？

点灯している。

ご使用のオーディオ機器の入力設定が正しく設定(デジタル/アナログの設定)され、ボリュームが適切な音量になっていますか？

設定/ボリュームは適切である。

再生ソフトで音楽を再生していますか？
本製品を取り外し、ご使用のパソコンのスピーカーから音楽が聞こえることを確認してください。

⇒点灯していないときは…

- ①送信機と受信機の距離を縮めてください。近くに電波を発生する機器(無線LANカードなど)がある場合はそれらの機器の電源をOFFしてください。
- ②上記①を試しても点灯しない場合、受信機をOFF後、送信機を一旦抜いてから挿しなおし、あらためて受信機をONにしてください。
- ③上記①②を試しても点灯しない場合、ペアリングをおこなってください。

4-9. ペアリングについて ⇒18ページ

4-2. Windows Vista ⇒11ページ

4-3. Windows XP ⇒13ページ

4-4. Windows 2000 ⇒14ページ

4-5. Windows Me ⇒15ページ

4-6. Windows 98SE ⇒16ページ

4-7. Mac OS X ⇒17ページ

4-8. Mac OS 9.2.2 ⇒17ページ

⇒点灯していないときは…

受信機をOFF後、送信機を一旦抜いてから挿しなおし、あらためて受信機をONにしてください。

⇒再生しているときは…

サポートセンターへご連絡ください。修理が必要になる可能性があります。

4-2. Windows Vistaの設定確認

1. 【スタート】→【コンピュータ】を開いてください。

2. コマンドバーから【システムのプロパティ】をクリックしてください。



3. タスクから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。

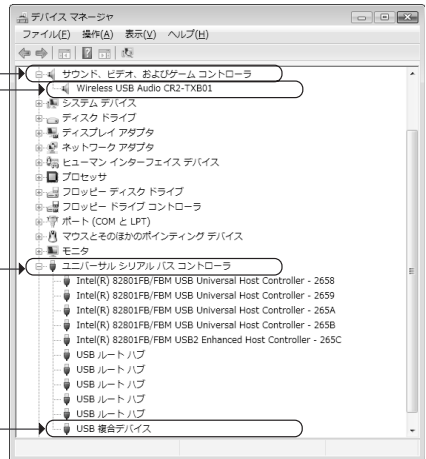


ユーザアカウント制御のメッセージが表示された場合は、【続行】をクリックしてください。



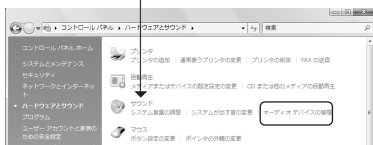
4. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をダブルクリックします。
- ②その下に【Wireless USB Audio CR2-TXBO1】が登録されていることを確認してください。
- ③【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】をダブルクリックします。
- ④その下に【USB複合デバイス】が登録されていることを確認してください。



表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。

5. 【スタート】→【コントロールパネル】
→【ハードウェアとサウンド】→
【オーディオデバイスの管理】をクリック
してください。



6. 【再生】タブにて“Wireless USB Audio
CR2-TXB01”が動作中でチェックマ
ークが表示されていることを確認してく
ださい。



他の再生デバイスにチェックマークがある場合は、Wireless USB Audio CR2-TXB01を選択して【既定値に設定】ボタンをクリックし設定を変更してください。

7. 【スタート】→【コントロールパネル】
→【ハードウェアとサウンド】→
【システム音量の調整】をクリック
してください。

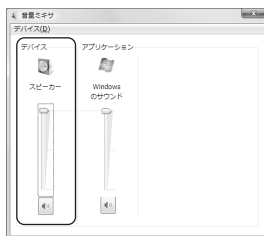


“スピーカー”のスライダーが適当な位置に
あるか確認してください。



ミュートにチェックが入っている、またはスライダーが下に調節されていると、音が聞こえません。

8. 設定を有効にするため、パソコンを再起
動してください。



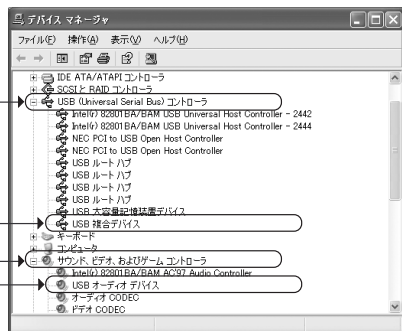
4-3. Windows XPの設定確認

1. 【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし“**システムのプロパティ**”を開いてください。
2. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。
3. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【USB(Universal Serial Bus)コントローラ】をダブルクリックします。
- ②その下に【USB複合デバイス】が登録されていることを確認してください。
- ③【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をダブルクリックします。
- ④その下に【USBオーディオデバイス】が登録されていることを確認してください。



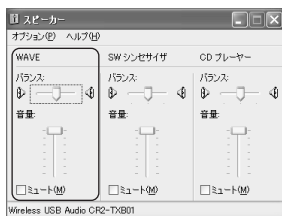
表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。



4. 【スタート】→【コントロールパネル】(→【サウンド、音声、およびオーディオデバイス】)→【サウンドとオーディオデバイス】をダブルクリックし“**サウンドとオーディオデバイスのプロパティ**”を開いてください。
5. 【オーディオ】タブの“音の再生”にて“**Wireless USB Audio CR2-TXBO1**”が表示されていることを確認してください。
【音量】をクリックし、“**WAVE**”音量のスライダが**適当な位置にあるか**、確認してください。



他のデバイスが表示されている場合は、Wireless USB Audio CR2-TXBO1を選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。



ミュートにチェックが入っている、またはスライダが下に調節されていると、音が聞こえません。

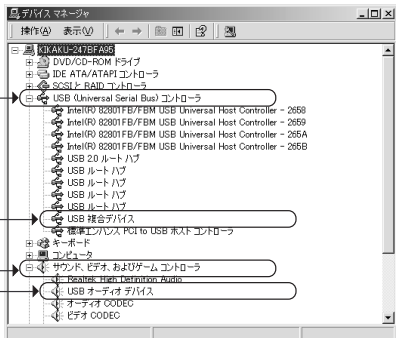
6. 設定を有効にするため、パソコンを再起動してください。

4. Windows 2000の設定確認

1. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。
2. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。

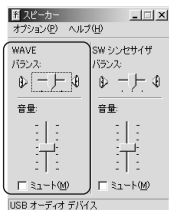
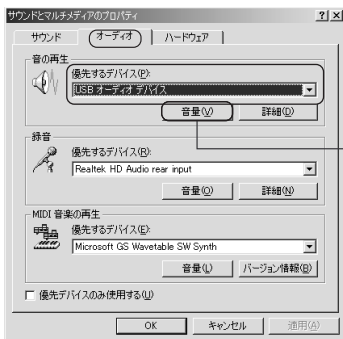
3. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【USB (Universal Serial Bus)コントローラ】をダブルクリックします。
- ②その下に【USB複合デバイス】が登録されていることを確認してください。
- ③【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をダブルクリックします。
- ④その下に【USBオーディオデバイス】が登録されていることを確認してください。



表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。

4. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【サウンドとマルチメディア】をダブルクリックし“サウンドとマルチメディアのプロパティ”を開いてください。
5. 【オーディオ】タブの“音の再生”にて“USBオーディオデバイス”が表示されていることを確認してください。
【音量】をクリックし、“WAVE”音量のスライダーが適当な位置にあるか、確認してください。



他のデバイスが表示されている場合は、USBオーディオデバイスを選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。

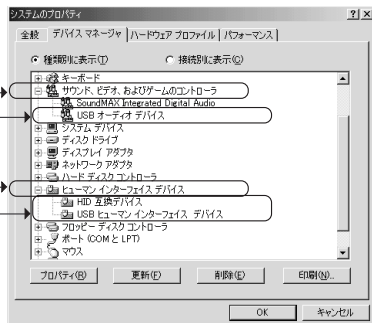
ミュートにチェックが入っている、またはスライダーが下に調節されていると、音が聞こえません。

6. 設定を有効にするため、パソコンを再起動してください。

4 -5. Windows Meの設定確認

1. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。
2. 【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。
3. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【サウンド、ビデオ、およびゲームのコントロール】をダブルクリックします。
- ②その下に【USBオーディオデバイス】が登録されていることを確認してください。
- ③【ヒューマンインターフェイスデバイス】をダブルクリックします。
- ④その下に【HID 互換デバイス】と【USB ヒューマンインターフェイス デバイス】が登録されていることを確認してください。

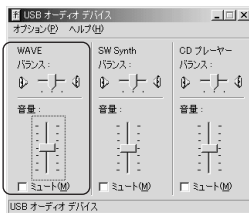


表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、“新しいハードウェアの追加ウィザード”を開始させ、ドライバのインストールをおこなってください。❸「Windows Me/98SEドライバのインストール」を参照

4. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【サウンドとマルチメディア】をダブルクリックし“サウンドとマルチメディアのプロパティ”を開いてください。
5. 【オーディオ】タブの“再生”にて“USBオーディオデバイス”が表示されていることを確認してください。
【音量】をクリックし、“WAVE”音量のスライダーが適当な位置にあるか、確認してください。



他のデバイスが表示されている場合は、USBオーディオデバイスを選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。



ミュートにチェックが入っている、またはスライダーが下に調節されていると、音が聞こえません。

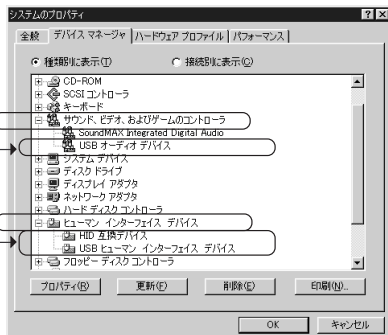
6. 設定を有効にするため、パソコンを再起動してください。

4-6. Windows 98SEの設定確認

1. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開き、【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。

2. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【サウンド、ビデオ、およびゲームのコントロール】をダブルクリックします。
- ②その下に【USBオーディオデバイス】が登録されていることを確認してください。
- ③【ヒューマン インターフェイス デバイス】をダブルクリックします。
- ④その下に【HID 互換デバイス】と【USB ヒューマン インターフェイス デバイス】が登録されていることを確認してください。

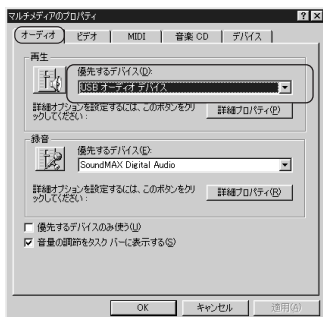


表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、“新しいハードウェアの追加ウィザード”を開始させ、ドライバのインストールをおこなってください。❸「Windows Me/98SEドライバのインストール」を参照

3. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【マルチメディア】をダブルクリックし“マルチメディアのプロパティ”を開いてください。
4. 【オーディオ】タブの“再生”にて“USBオーディオデバイス”が表示されていることを確認してください。



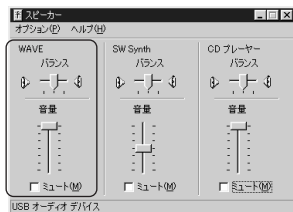
他のデバイスが表示されている場合は、USBオーディオデバイスを選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。



5. 【スタート】→【プログラム】→【アクセサリ】→【エンターテインメント】→【ボリュームコントロール】開いてください。“WAVE”音量のスライダが適当な位置にあるか、確認してください。



ミュートにチェックが入っている、またはスライダが下に調節されていると、音が聞こえません。



6. 設定を有効にするため、パソコンを再起動してください。

4-7. Mac OS Xの設定確認

1. アップルメニューから【システム環境設定】→【サウンド】をクリックしてください。
2. 【出力】タブをクリックし、“Wireless USB Audio CR2-TXB01”と表示されていることを確認してください。

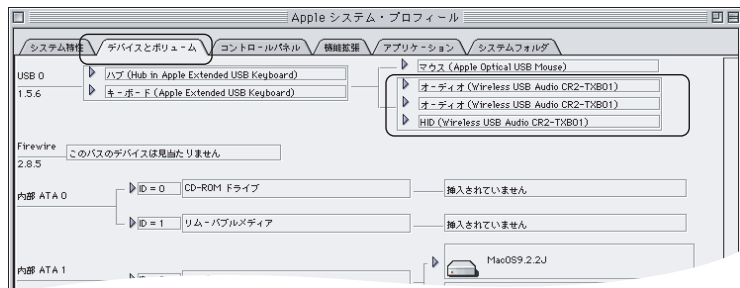


表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。



4-8. Mac OS 9.2.2の設定確認

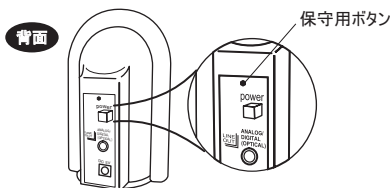
1. アップルメニューから【システム プロフィール】を開いてください。
2. 【デバイスとボリューム】タブをクリックし、USBの欄に“Wireless USB Audio CR2-TXB01”と表示されていることを確認してください。



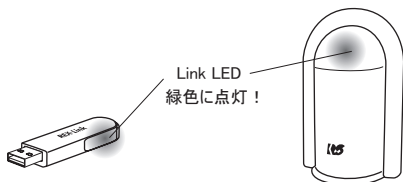
表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。

4-9. ペアリングについて

1. 送信機(USB)、受信機ともにLinkLEDが緑色に点灯しているか確認してください。点灯していない場合、手順2.へ進みペアリングをおこないます。
2. 受信機の保守用ボタンをピンなどで押すとペアリングが実行されます。



3. 送信機(USB)、受信機ともにLinkLEDが緑色に点灯したか確認してください。



以上で、ペアリングは完了です。



ペアリングとは

無線接続には、あらかじめ、接続しようとする相手の登録が必要です。これをペアリングと呼びます。一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。本製品の場合、相手の情報は受信機側に登録されます。なお、ペアリングは何度おこなっても問題はありません。

※本製品はREX-Link1シリーズ、REX-WHP1シリーズとの互換性はありません。

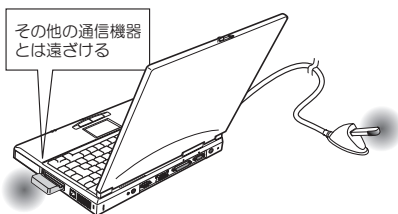
5 音が途切れやすいときは

音が途切れやすいときは、次の点を確認してください。

確認1 無線LANカードや、Bluetooth製品をパソコンに装着していますか？

本製品と同じ周波数帯域(2.4GHz)を使用する製品をパソコンに装着している場合、電波干渉により音が途切れることがあります。

USB延長ケーブルなどを使用して、本製品をそれらの通信機器から遠ざけてください。可能であれば、他の通信機器を取り外してください。



確認2 コードレス電話機、ワイヤレスAV機器、電子レンジを近くに設置していますか？

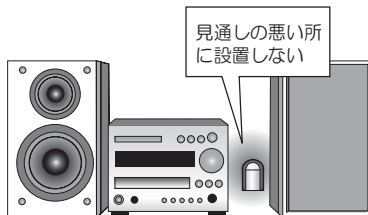
本製品と同じ周波数帯域(2.4GHz)を使用する製品を近接使用している場合も、電波干渉により音が途切れることがあります。

それらの機器を本製品から遠ざけるまたは、本製品を遠ざけてください。(約3mは遠ざけてください。)

確認3 送信機(USB)と受信機の電波を障害物で遮っていませんか？

電波を障害物で遮ると、音が途切れたり、聞こえにくくなります。

障害物を取り除き、見通しの良い位置に本製品を設置してください。(10m四方の範囲で)





コーヒーブレイク 「適応型周波数ホッピング方式(AFH)」

本製品は適応型周波数ホッピング方式(AFH)の採用により、他の通信機器の干渉を受けにくく音途切れが少ない設計となっています。

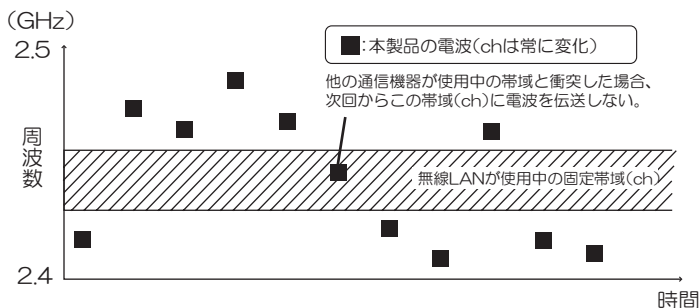
本製品が利用する周波数帯域2.4GHzは、無線LANなどでも良く利用されているのに、一体それはどういうことなのでしょう。

無線LANやその他のワイヤレスオーディオ製品では、直接拡散方式といって、広い帯域へ直線的に信号を拡散しています。また、信号は送信側から受信側への単方向通信のため受信の取りこぼし(音途切れの原因)が発生しても全く気付かせません。

これに対し適応型周波数ホッピング方式では、与えられた帯域内で離散的にランダムにチャンネルを切り換え信号を拡散します。信号は、双方向通信のため、他の通信機器が利用中のチャンネルと衝突した場合は、「電波干渉などの何らかの理由で通信が途絶えた」と判断し、別のチャンネルでリトライします。これにより他の通信機器との干渉や受信の取りこぼし(音途切れの原因)を防いでいます。

適応型周波数ホッピング方式は、直接拡散方式に比べ、「賢い」方式といえます。

適応型周波数ホッピング方式(図解)



6 使い方のヒント

6-1. 高音質でのCDリッピングについて

iTunesやWindows Media Playerなどで音楽CDを読み込む(リッピング)とき、ファイル形式によって、音質やファイルサイズが大きく異なります。

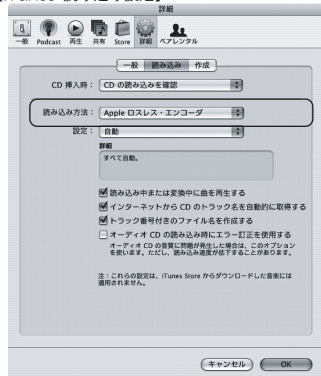
高音質で音楽を楽しむには、非圧縮または高ビットレートでの読み込みをお勧めします。お使いのソフトウェアにもよりますが、選択できるファイル形式は様々です。概要を記載しますので参考にしてください。

● 読み込み設定画面例

【Windows Media Player: 取り込み設定】



【iTunes: 読み込み設定】



● ファイル形式

ファイル形式	ビットレート	圧縮方式	ファイルサイズ(約)	用途備考	
音楽CD(リニアPCM)	1411.2kbps	—	10MB/分		
WAV(リニアPCM)	1411.2kbps	非圧縮	10MB/分	音楽CDのままリッピング	
AIFF	1411.2kbps	非圧縮	10MB/分	音楽CDのままリッピング	
Appleロスレス	700kbps程度	可逆	5MB/分	音楽CDと同等の音質でファイルサイズ小	
MP3	AAC	128kbps	非可逆	1MB/分	音楽CDに近い音質で圧縮
		192kbps		1.4MB/分	
		160kbps		1.2MB/分	携帯メモリープレーヤ用
		128kbps		1MB/分	
	64kbps		0.45MB/分	会話の生録音	

○非可逆方式のMP3とAACは、人の聴覚に影響しない成分を削除しファイルサイズを縮小。音は劣化する。

なお、ビットレートが小さいほど音質は低くなる。ビットレートが同じであれば「ACCエンコード」の方がやや高音質。

○可逆圧縮方式のAppleロスレスは、圧縮してファイルサイズを縮小するが、音の成分は割らず音質はCDと同等。可逆といわれる所以はいつでも音楽CDに形式を戻すことができるということ。

📻 コーヒーブレイク「ビットレート」

音楽ファイルは、一般的にビットレート(1秒あたりのビット数)が大きいほど高音質です。ビットレートは、音の波形を1秒間に何回数値化するかのサンプリング周波数(CDの場合は44.1kHz)と、データを何ビットの数値で表すかの量子化ビット数(CDの場合は16bit、そしてc h数(CDの場合は2ch(ステレオ))で決まります。

本製品は、最高4Mbps(=4000kbps)のワイヤレス伝送が可能です。ワイヤレスでも音楽CDそのままの音を伝送する性能を備えた製品であることが、上表よりご理解いただけると思います。



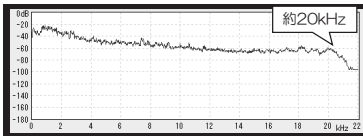
コーヒーブレイク 「周波数と高音質」

下記はパソコンで音楽再生時の周波数測定結果です。周波数が高いほど幅広い音域が再生されている、つまり「高音質」ということになります。

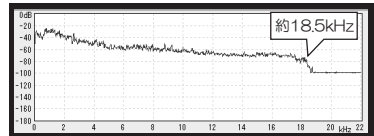
人に聞こえる音域(可聴域)は低音で20Hz、高音で15000~20000Hzといわれており、高音質とされるファイル形式(WAVやAppleロスレス形式)では20000Hz (=20kHz)までを幅広くカバーしていることがわかります。

本製品の伝送帯域もまた20Hz~20000Hzであり、非圧縮の音楽がそのままの音質で聞ける性能を備えていることが理解いただけると思います。

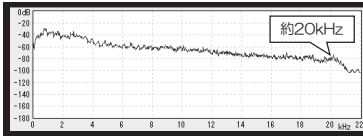
WAV形式
(ビットレート:1411kbps、ファイルサイズ:10MB/分)



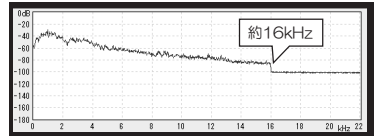
AAC形式
(ビットレート:128kbps、ファイルサイズ:1MB/分)



Appleロスレス形式
(ビットレート:812kbps、ファイルサイズ:5MB/分)

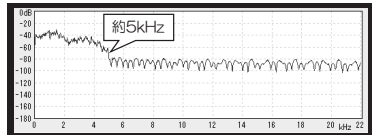


MP3形式
(ビットレート:128kbps、ファイルサイズ:1MB/分)



※グラフの横軸は周波数(Hz)、縦軸が音の強さ(dB)です。

MP3形式
(ビットレート:16kbps、ファイルサイズ:0.12MB/分)



ちなみに、「AACの128kbpsとMP3の128kbpsのように、同じビットレートでも、音質に若干の差がある」、「音の成分を減らさずサイズを抑える可逆圧縮のロスレスでは、ビットレートを落としながらも非圧縮と同等の音質を保っている」ことがわかります。

6 -2. OSのエラー音をワイヤレス伝送したくないときは

通常の設定では、すべての音がワイヤレス伝送されます。

お使いのOSや再生ソフトによって設定方法が異なりますが、エラー音をパソコン内蔵スピーカーで再生させ、音楽だけをワイヤレス伝送させる方法の概略を説明します。

【Windows Media Player 11の場合】

1. 【コントロールパネル】の【サウンド】→【オーディオ】タブで再生デバイスをパソコン内蔵スピーカーに変更する。



2. Windows Media Playerの【オプション】→【デバイス】タブにて、スピーカーを選択し、そのプロパティを開きます。

サウンド再生に、“Wireless USB Audio CR2-TXB01”に変更します。



【Mac OS X の場合】

【システム環境設定】→【サウンド】→【サウンドエフェクト】タブを開き、警告とサウンドエフェクトの再生装置より“内蔵スピーカー”を選択してください。



7

お問い合わせ

7-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等をおこなう関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承くださいようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。
<http://www.ratocsystems.com/>

7-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を行う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証をおこない、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト(<http://p-key1.ratocsystems.com/>)をご覧ください。



オプション品をご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。

7-3. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。

- 〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL:06-6633-0190
- 〈送付頂くもの〉 ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）
- 〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- 〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

8

オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

型番	品名
CR2-RXB02	Wireless Digital Headphone
RCL-SPDIF-10	オーディオ用光デジタルケーブル（光角型⇄光丸型プラグ）約1m
RSD-LKSWC	角型丸型スイッチャブル光デジタルケーブル約1.6m
RCL-USB-EXT	USBデスクトップ延長ケーブル
RSD-LKUA1	マルチアングルUSBコネクタ
RSD-LKRCA	アナログオーディオケーブル（3.5mmステレオミニプラグ⇄RCAプラグ×2）約1m
RSO-AC05-10	ACアダプタ（5V 1A）



Wireless Digital Headphone



オーディオ用光デジタルケーブル



角型丸型スイッチャブル光デジタルケーブル



USBデスクトップ延長ケーブル



マルチアングルUSBコネクタ



アナログオーディオケーブル



ACアダプタ



Wireless Digital Headphoneと、本製品の送信機（USB）をペアリングすると、パソコンの音楽をワイヤレスヘッドフォンでお楽しみいただけます。

型番	REX-Link2	
名称	USB Wireless Audio Adapter (非圧縮・16bit/44.1kHz)	
無線	<p>【伝送方式】 デジタル無線/非圧縮方式 (リニアPCM, 16bit/44.1kHz 2ch)</p> <p>【周波数帯】 2.4GHz (2.404~2.4786GHz、ISM帯、スペクトラム拡散方式)</p> <p>【変調方式】 適応型周波数ホッピング方式 (AFH)</p> <p>【伝送帯域】 20~20000Hz (サンプリング周波数44.1kHz)</p> <p>【転送速度】 4Mbps</p> <p>【通信距離】 最大10m (見通し) ※使用環境により異なります。</p> <p>【アンテナ】 パターンアンテナ (内蔵型)</p>	
送信機 (USB)	型番	CR2-TXB01
	名称	USB Wireless Audio送信機
	対応OS	Windows Vista/XP/Me/2000/98SE ※Windows Vista/XPは64ビット版にも対応。 Mac OS X (10.1以降)、Mac OS 9.2.2
	対応機種	USBポートを標準装備、もしくは弊社製USBインターフェイスカードを搭載したWindowsPC またはMac
	USB入力	USB1.1 (USB Full Speed、12Mbps)
	LEDインジケータ	緑=通信中、赤=非通信
	電源電圧	+5V (USBポートより供給)
	消費電流	通信時: 81.5mA 非通信時: 90.0mA
	動作環境	温度: 0~55℃、湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
	外形寸法/重量	20 (W) × 69 (L) × 8.4 (H) mm・約10g
	材質	PC (ポリカーボネート)
	受信機	型番
名称		Wireless Audio受信機 (据置型)
オーディオ出力端子		光ステレオミニジャック (ステレオミニ (アナログ) / 光丸型 (デジタル) 共用)
光デジタル出力		S/PDIF (44.1kHz、16bit、2ch)
アナログ出力		LINE OUT (2ch)
スイッチ		Powerスイッチ、保守スイッチ (ヘアリング設定用)
LEDインジケータ		緑=通信中、赤=非通信 消灯=PowerスイッチがOFF、もしくは非通信が5分続いた時、受信機のLEDは消灯します。
電源電圧		+5V (ACアダプタより供給)
消費電流		通信時: 58.0mA 非通信時 (LED点灯): 63.0mA 非通信時 (LED消灯): 51.2mA
動作環境		温度: 0~55℃、湿度: 20~80% (ただし結露しないこと)
外形寸法/重量	57 (W) × 45.8 (L) × 86.2 (H) mm・約50g	
対応オーディオ機器	ライン端子 (アナログ)、または光デジタル入力端子をもったオーディオ機器 ※ヘッドホンなど、アンプを内蔵しないものは接続できません。	
材質	ABS樹脂、PC (ポリカーボネード)	
製品内容	USB Wireless Audio送信機、Wireless Audio受信機 (据置型)、ACアダプタ (DC OUT:5V/1A)、アナログオーディオケーブル (3.5mmステレオミニプラグ-RCAピンプラグ×2) 約1m、光デジタルケーブル (光丸型<->光角型) 約1m、ユーザーズマニュアル、保証書 (1年)	
保障期間	1年間	

※REX-Link1シリーズ、REX-WHP1シリーズとの互換性はありません。

※送信機 (USB) からパソコンへの音楽や音声の入力はできません。

※ヘッドホンなど入力インピーダンス (負荷抵抗) が10kΩ以下の機器は接続しないでください。内部のLSIが破損する恐れがあります。

※本製品は国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。

※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

REX-Link2は工事設計認証を取得しています。



CR2-TXB01(送信機):008NY070042

CR2-RXB01(受信機):008NY070043

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に、認証を取得しています。従って、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触する恐れがありますので、十分ご注意ください。

【ご注意】

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

（連絡先）ラトックシステム サポートセンター

大阪：06-6633-0190 東京：03-5207-6410

<http://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

<現品表示内容の意味>

2.4 … 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。

FH … 変調方式が周波数ホッピングであることを表す。

1 … 想定される与干渉距離が10m以内であることを表す。

 … 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

2.4FH1



ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛
FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			
製品型番	REX-Link2	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名		型番	
使用OS	Windows	<input type="checkbox"/> Vista (Ultimate · Enterprise · Business · Home Premium · Home Basic) <input type="checkbox"/> XP <input type="checkbox"/> Me <input type="checkbox"/> 2000 <input type="checkbox"/> 98SE		
	Mac	<input type="checkbox"/> Mac OS X (Ver) <input type="checkbox"/> Mac OS 9.2.2		
オーディオ機器	メーカー名		型番	
質問内容				
添付資料				

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>



©RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan